

## 8. 全学教職センター・教育学部共催シンポジウム

### 「現職の先生と語り合う、教職の魅力」

全学教職センターでは、令和元年度まで、本学卒業生の若手教員を招いて、在学生在が教職の魅力や現状について話を聞くシンポジウムを実施してきた（昨年度は、コロナ禍の影響で中止）。参加した学生たちのアンケート結果から、学校現場の現状や課題、教職のやりがいや魅力などについてより現実的に知ることができ、改めて教職を目指す気持ちを確認するよい機会になったことが伺えた。また、自分が専攻している教科の先輩教員から話が聞きたい、自分が目指している校種に勤務する先輩教員などからも話を聞きたいなどの声も多く寄せられた。

そこで、今年度は、より学生が参加しやすい、参加してみたいと思えるような形で実施したいと考え、全学教職センターと教育学部の教室が協同して、教室単位で「現職の先生と話そう」を開催した。以下が、今年度実施したシンポジウムである。

#### (1) 実施した教室とその内容

##### 【学校教育教室】

#### 現職の先生と語る、教職の魅力 — 大学院派遣の先生と語ろう —

- 日時 令和4年2月18日（金） 午前10時～11時30分
- 方法 Teamsによるオンライン形式
- 当日の進行

時間	内容
9:50～	Teamsのルーム立ち上げ
10:00～	全体会 ※参加者はカメラをONにしておく 司会（大内） （1）開会 （2）日程確認 （3）担当大学教員あいさつ（打越先生） （4）現職教員自己紹介
10:15～	学校種別チャンネルごとに分科会 小・司会（藤田） 中・司会（黒川） *学生は当初参加校種を決めておくが、その後の移動は自由とする。 *大学教員についても、小中いずれかの分科会に参加する。 （1）現職教員から（各自5分程度・発表者間で内容の打ち合わせをする） （2）懇談、質疑応答
11:20	全体会 司会（大内） （1）まとめ （2）大学教員から（打越先生） （3）閉会

#### 4 分科会での懇談内容

小学校（4名）	中学校（2名）
・子どもと向き合う時間をどのように確保しているか。	・第二次性徴期の生徒に応じた指導や支援をどのように実践しているか。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT教育の推進によって、教職員の業務はどのように変化したか。</li> <li>・まもなく教職に就くが、4月のスタートを迎えるにあたり、どのような準備をしておくよいか。</li> <li>・学級委員の決め方など、学級運営にかかわる具体を聞きたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動の内容や実施形態はどのようになっているか。</li> <li>・時間外労働がどの程度発生しており、内容はどのようなものか。</li> <li>・育児休業等の福利厚生面は充実しているか。実際の現場での感覚はどうか。</li> <li>・進路指導はどのようにしているのか。</li> </ul>
---	--

## 【国語教育教室】

### 現職の先生と語り合う、教職の魅力 — 国語科の先生と話そう！ —

- 1 日時 令和4年2月20日（日）午前10時～11時30分
- 2 場所 オンライン（Microsoft Teams）
- 3 日程
  - 9：30 開場（Teams 会議開始）
  - 10：00 開会行事
  - 10：10 校種別の話し合い
  - 11：10 全体会
  - 11：30 閉会

#### 4 校種別の話し合い

##### <小学校>

##### ○現職の先生

- ・水戸市立千波小学校 海老根汐里 先生
- ・ひたちなか市立長堀小学校 荻津美佳 先生

##### ○進行 全学教職センター 昌子佳広



< 中学校 >

○現職の先生

- ・土浦市立土浦第四中学校 安田枝里香 先生
- ・銚田市立旭中学校 内海誠之 先生

○進行 教育学部国語教育教室 鈴木一史

< 高等学校 >

○現職の先生

- ・茨城県立岩井／板東清風高等学校 山崎龍生 先生
- ・茨城県立水戸第三高等学校 中村亜沙美 先生

○進行 教育学部国語教育教室 宮崎尚子

**【教育保健教室】**

現職の先生と語り合う，教職の魅力 — 養護教諭の先生と話そう！ —

1 日時 令和4年3月12日（土）14時30分～16時30分

2 場所 オンライン（Microsoft Teams）

3 日程

14：30 開場（Teams 会議開始）

15：00 開会，趣旨及び進行説明

15：10 現職の先生からご挨拶・自己紹介

15：15 学年別代表者（学生）自己紹介

15：25 養護教諭の魅力と現況について（現職の先生のお話）

15：45 交流会

16：15 全体会（教員採用試験について，など）

16：30 閉会

3 現職の先生（養護教諭）

- ・小美玉市立野田小学校 山田 萌 先生
- ・水戸市立酒門小学校 佐藤聡子 先生

**【家政教育教室】**

現職の先生と語り合う，教職の魅力 — 家庭科の先生と話そう！ —

1 日時 令和4年3月19日（土）13時30分～15時

2 場所 オンライン（Microsoft Teams）

### 3 日程

- 13:00 開場 (Teams 会議開始)
- 13:30 開会行事
- 13:40 校種別の話し合い
- 14:50 全体会
- 15:00 閉会

### 4 校種別の話し合いについて

#### <小学校>

##### ○現職の先生

- ・龍ヶ崎市立龍ヶ崎小学校 櫻井美香 先生
- ・水戸市立飯富小学校 辻尾恵理香先生

○進行 教育学部家政教育教室 佐藤裕紀子、木村美智子

#### <中学校>

##### ○現職の先生

- ・筑西市立下館南中学校 野部 瞳 先生
- ・日立市立助川中学校 澤田千佳 先生
- ・つくばみらい市立伊奈中学校 野村美佑 先生

○進行 教育学部家政教育教室 野中美津枝、数井みゆき

#### <高等学校>

##### ○現職の先生

- ・茨城県立水戸南高等学校 野澤 悠 先生
- ・茨城県立結城第一高等学校 石川穂波 先生

○進行 教育学部家政教育教室 石島恵美子、西川陽子

## (2) 参加した学生たちの声 (アンケートより主なものを抜粋)

Q. よかったこと、満足したことはどんなことですか。

- ・教育現場についてより具体的なイメージを持つことが出来ました。  
先生方のとても楽しそうに笑顔で子供たちの事を話す姿がとても印象に残りました。
- ・現職の先生方の具体的なエピソードやアドバイスを聞くことができ、とても勉強になった。
- ・校種に分かれてお話を聞くことができとても参考になった。現職の先生方の、本音に近いお話を聞くことができたのが良かった。
- ・各校種に2人の先生方が配置されていて、一つ一つの質問に対して異なった視点から丁寧に答えていただけたこと、事前のアンケートの結果から学生が気になっていることを先生方が把握してくれていたことが良かった。

- ・実際の学校現場で、先生方が児童たちにどのような働きかけをしているのかといった具体的なお話を聞くことができ、非常に参考になりました。
- ・教員になったきっかけや、教員になってから感じたこと、保護者との向き合い方など、現職の先生方からリアルなお話が聴けてとても嬉しく、勉強になりました。また、オンライン上でしたが、お話することができて良かったです。大変なことも沢山あるけれど、それ以上にいいことがたくさんある教員という職業に、就きたいと今まで以上に強く思いました。
- ・希望の校種で実際にご活躍されている先生方に質問したりお話を伺ったりできたことで、自分の中で少し見解が広がり、新年度を前に改めて学生生活の送り方について考えることができたことが非常に良かったです。ありがとうございました。
- ・現場で働いている先生方のお話を実際に聞くことができたこと。  
大変だがやりがいがあり、子どもの成長をすぐそばで見られることの教員の魅力をどの先生も語ってくださり、自身も教員になるために頑張りたいという前向きな気持ちになれたこと。

**Q. 不満だったこと、もっとこうしてほしかったことはどんなことですか。**

- ・コロナ禍であるためオンラインでの実施となってしまったかもしれないが、できることなら対面でお話をしてみたかった。
- ・オンライン形式の開催のため、回線が不安定なところが見られた。
- ・もう少しお時間があれば、他にも色々な質問ができたのかなと思いました。このように思うのも、話したりないくらい、充実した時間を過ごせたからだと感じております。お時間がない中、このような機会をご提供して下さったこと、本当に嬉しく思っております。ありがとうございました。
- ・基本的に大変満足でしたが、もう少しだけお話し合いの時間が長くあると嬉しいと感じました。
- ・私は現在校種に悩んでいることや現職の先生方にお話を聞ける機会は非常に貴重であることから、時間の短さを感じました。お忙しいなかお時間をいただいているところ申し訳ないのですが、時間をもう少しお取りいただき、校種ごとに異なる時間に設けていただくと更に多くの学びが得られたのではないかと感じています。
- ・今回は教員の魅力を沢山聞くことができそれだけでも非常に良かったです。逆に大変なことや子どもや保護者と関わっていく中で苦しかったこと、その時にどのように対処したかなどのお話も聞きたかったです。

**Q. その他の意見や感想**

- ・現職の先生方の生の声が聞けて、とても勉強になった。また、4月から教員になる身であるため不安要素がたくさんあったが、今回の会を通して少し不安要素が薄まり心が軽くなった。
- ・とても有意義な時間であったので、ぜひこのような会は特に教員になる4年生が全員参加できるような場が欲しいと思う。
- ・先生方がとてもいきいきと子どもたちのことを話していらっしゃるの印象的でし

た。教え子への愛情や、教員の仕事への熱が非常に伝わってきて、私も数年後このような話ができる教員になりたいと思いました。ありがとうございました。

- 不安に思っていたことが、逆にその校種の魅力であるということを知ることができた。このまま引き続きオンラインで実施していただけると、参加しやすいと感じた。
- 現職の先生にお話を伺える機会は少なく、とても参考になったので来年もまた実施して欲しいと思った。
- オンラインでの開催は時間を確保しやすく参加しやすいというメリットがあるが一方で、回線の不調の問題や時間厳守の難しさなどがあるなと感じた。
- 本日は短い時間でしたが、非常に充実した時間が得られました。貴重な機会を設けていただきありがとうございました。コロナ禍でも、現職の先生方のお話を聞くことができるのは大変光栄に思います。一つ一つの質問に丁寧にご回答いただき、今後の糧にしたいと思います。昨今の状況では厳しいですが、尊敬する先輩方にぜひお会いする機会が得られることを期待しています。一方で、今回自治体によって様々な違いがあることを改めて学ぶことができたので、オンラインという利点を考えると、茨城県以外でご活躍されている先生方のお話もお伺いしてみたいと感じました。本日は誠にありがとうございました。
- 今日はお忙しい中このような機会を作ってください本当にありがとうございました。改めて教師は素敵な仕事なんだなと先生方のお話を聞き、そして話しているときの表情を見ていて感じることができました。私も教員になるために頑張っていきたいと思います。

